

超耐熱用1成分形シリコーンシーリング材

KE-3418 (アセトンタイプ)

KE-3418は、特に耐熱性に優れた1成分形シリコーンシーリング材です。

1 特長

- 1) 特に耐熱性に優れています。
- 2) 空気中の湿気と反応し硬化します。
- 3) 表面の指触乾燥時間が比較的速く、金属に対する腐食性がありません。

2 用途

パイプや煙突の外側など、250℃くらいの領域までゴム弾性体を必要とするシール材に適しています。

3 荷姿

330mL (カートリッジ)

4 一般特性

項目		製品名	KE-3418
硬化前	外観		黒色ペースト状
	指触乾燥時間	min	4
硬化後*	密度	g/cm ³	1.08
	硬さ デュロメータA		46
	切断時伸び	%	150
	引張強さ	MPa	2.0
	引張せん断接着強さ	MPa	1.2(アルミ)

*硬化条件: 23℃/50%RH×7日

(規格値ではありません)

5 耐熱性

	硬さ デュロメータA	切断時伸び %	引張強さ MPa	AI剪断接着力 MPa
初期	46	150	2.0	1.2
250℃×28日	42	210	1.9	1.2
300℃×7日	34	240	1.7	0.7

消防法による危険物分類と第二类引火性固体

(規格値ではありません)

6 品質・保管・取扱い上の注意事項

- 1) KE-3418は、空気中の湿気と反応し、表面から硬化します。従って、硬化速度は、温度や湿度などの作業環境により異なります。
- 2) 直射日光を避けて、未開封の状態冷暗所に保管してください。
- 3) 開封したカートリッジは、原則使い切るようにしてください。残った場合は完全に密封してください。
- 4) 硬化表面には、塗料は付着しません。

5) 施工の際は、下記にご注意ください。

5-1 低温時や高湿時、密閉環境下での施工は、硬化遅延、接着不良の原因となりますので避けてください。また、施工時および硬化中に目地、被着体表面が高温になる場合は気泡・シワの発生、外観不良が起こる場合がありますので注意が必要です。

5-2 施工箇所は事前に、水分、油分、汚れなどを十分に除去してください。使用溶剤は下記に従ってください。

A) 一般基材：トルエン、キシレン、アルコールなど

B) プラスチック(アクリルなど)：n-ヘキサンなどのパラフィン系溶剤

5-3 施工時、施工後の環境(雰囲気、温度)の影響を受けた際、表面が変色する可能性があります。特に周辺に施工される塗料などから発生する有機ガス雰囲気には注意が必要です。

5-4 KE-3418は、被着材質に適合するプライマーの使用を推奨します。プライマーの選定については、「建築・土木用シーラント総合ガイド」のカタログをご参照ください。

5-5 フレームレスガラス水槽には使用しないでください。観賞用小型水槽にはKE-42-ASをご使用ください。

5-6 石材目地や、タイル、ホーロー、塗装パネルなどの外壁目地にシリコーンシーラントを使用すると、目地周辺が汚れることがあります。使用の際は、事前にご確認ください。

5-7 バックアップ材は、ポリエチレン製のものを使用してください。

5-8 構造接着用途には使用しないでください。

5-9 シーリング材の打ち継ぎについては、施工前に相性をご確認ください。

5-10 EPT、クロロプレンなどのゴム類の一部は、接触するとシリコーンシーラントを変色させたり、硬化不良、接着不良を起こすことがありますので、セッティングブロックなどを選定の際は、適合性をご確認ください。

5-11 硬化後のシーラントが連続して圧縮変形を受けた場合、シリコーンオイルが表面に染み出すことがありますのでご注意ください。

6) 施工用具について

6-1 使用後は、直ちに清掃、洗浄し、調整してください。

6-2 エアーガンを使用する場合は、0.3MPa以下でご使用ください。

7 安全・衛生の注意事項

- 1) 未硬化状態のシリコンシーラントは、皮膚刺激性を有するので、皮膚・粘膜に付着しないように、ゴム手袋、安全めがねなどの保護具を着用ください。皮膚に付着した場合、ウエスなどで拭き取ってから、直ちに流水で十分に洗い流してください。万一目に入った場合は、直ちに大量の水で洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。また、コンタクトレンズ着用者は、誤って目に入れた場合、目に固着することがありますので、特にご注意ください。
- 2) 取り扱いの際には、換気を十分に行い、プライマーや硬化時に発生するガスの蒸気の吸入を避けてください。蒸気の吸入の恐れがある換気の悪い場所での使用は避けてください。もし、蒸気を吸入して気分が悪くなったときは、直ちに新鮮な空気のある場所へ移動してください。
- 3) KE-3418は、消防法の第二类引火性固体に該当しますので、法に準じた保管・取り扱いが必要です。
- 4) 子供の手の届かないところに保管してください。
- 5) ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは、当社ウェブサイトからダウンロードしてください。なお、ウェブサイトに掲載されていない場合は、担当営業部署までご依頼ください。

- 当カタログのデータは、規格値ではありません。また記載内容は仕様変更などのため断りなく変更することがあります。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。なお、ここで紹介する用途や使用方法などは、いかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは、当社ウェブサイトからダウンロードしてください。なお、ウェブサイトに掲載されていない場合は、担当営業部署までご依頼ください。

SDSダウンロードURL : <https://www.silicone.jp/support/sds/>

- 当社シリコン製品は、一般工業用途向けに開発されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行い、当該用途に使用することの安全性をご確認のうえご使用ください。なお、医療用インプラント用には絶対に使用しないでください。
- このカタログに記載されているシリコン製品の輸出入に関する法的責任は全てお客様にあります。各国の輸出入に関する規定を事前に調査されることをお勧めいたします。
- 本資料を転載されるときは、当社シリコン事業本部の承認を必要とします。

ShinEtsu

信越化学工業株式会社

本社 シリコン事業本部 営業第四部 ☎(03)6812-2411

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング

大阪支店 ☎(06)6444-8226 名古屋支店 ☎(052)581-6515 福岡支店 ☎(092)781-0915

このカタログの記載内容は、2025年2月現在のものです。

©Shin-Etsu 2013.1/2025.2©M.G. Web in Japan.

<https://www.silicone.jp/>